データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
001	00012	異動年月日_不詳フラグ	住民情報			X	1			必須	住民票の異動が生じた年月日が不詳の場合に、不詳であることを示すフラグ（0：不詳でない、1：不詳）		◎
001	00013	異動年月日_不詳表記	住民情報			N	72			条件付き必須	住民票の異動が生じた年月日が不詳の場合の不詳日表記	※※00100012が1の場合	◎
001	00014	異動届出年月日	住民情報			DATE	10			任意	異動事由が届出によるものの場合は、出力すること	・異動事由が届出によるものの場合は、出力すること （新たに市町村の区域内に住所を定め、職権で住民票の記載をした場合の年月日も含む）	◎
001	00933	届出番号	住民情報			9	12			条件付き必須	届出ごとに付番する番号	届出を受け付けた際に連番で付番される番号、届出の取消をする場合等に同一の届出であることをひもづけるために使用 ※※00100014がnullでない場合	◎
001	00015	異動事由	住民情報			X	2	020/021/022		必須	異動事由を示すコード		◎
001	00016	異動区分	住民情報			X	1	019		必須	個人の異動（一部）と世帯（全部）との関係性を示すコード		◎
001	00017	申出日	住民情報			DATE	10			任意	申出による職権記載等の申出年月日	申出による職権記載等又は通称の記載・削除の場合は、出力すること	◎
001	00018	戸籍届出・通知日	住民情報			DATE	10			任意	戸籍法（昭和22年法律第224号）上の届出又は他の市区町村の市区町村長等からの通知年月日	戸籍法上の届出又は他の市区町村の市区町村長等からの通知があった場合は、出力すること	◎
001	00019	記載等の種別	住民情報			X	1	023		必須	異動履歴として管理し、統合記載欄に記載する届出・職権・申出・請求の種別を示すコード		◎
001	00020	氏名	住民情報			N	100			必須	住民票の個人の氏名	・日本人住民の場合は、氏と名の間に全角の空白を一文字入れる ・漢字氏名がある外国人住民の場合は、ローマ字氏名＋漢字氏名の形で記載し、間に全角の空白を一文字入れる ・外国人住民の場合は、氏名を構成する要素（氏と名、名（ファーストネーム）と中間名（ミドルネーム）と氏（ラストネーム）など）の間に全角の空白を一文字入れる ・外国人住民で出生届に氏名の記載がない場合は、全角スペースを１つ設定すること。	◎